

ほくせい



創刊号

平成16年
8月20日 発行

広報誌「ほくせい」の創刊にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

私たち北成病院が北区新川に内科系の急性病院として、開院して以来、四半世紀を迎えました。この間、医学・医療の格段の進歩に伴い医療費も増大しました。更に超高齢化社会を迎える、又医療の効率的提供の立場から、医療費の自然増が焦点となり、国は老人医療に対する包括制の強化、患者負担の増加、保険料率の引き上げ等により医療費抑制策を進めています。病院の機能分化や医薬分業も進められ、病診連携による医療機関同士のネットワークを構築する時代を迎えた。北成病院も地域の皆様方のニーズに応えるべく、急性期医療だけではなく、医療型療養病棟と介護型療養病棟、訪問看護の充実を図って参りました。



ここ数年、新川西地区の人口が増え続ける中、流通経路としての基幹道路が拡張延長され、それに伴い企業の進出もめざましく、ふと昔のどかな田園風景が懐かしくおもわれる時もあります。今後も地域医療を責任を持って担っていくよう、決意を新たにしている次第であります。

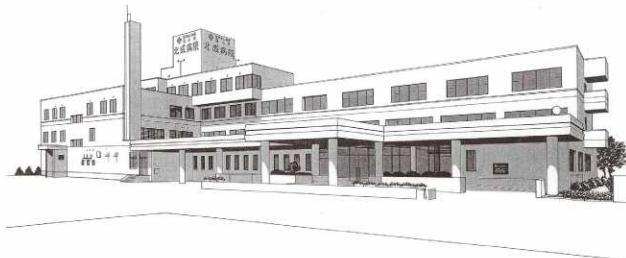
現在、医療もサービス業として位置づけられております。私どもは、質の向上を目指し第三者の評価による、『病院機能評価』受審に取り組み、下記に掲載の理念と基本方針を掲げ、皆様から安心と信頼を得られる病院づくりに励んでまいります。

広報誌「ほくせい」の発行は、北成病院の地域における役割や活動状況を紹介し、地域の皆様方とを結ぶ太いケーブル役となることを期待する小誌でありたいと考えておりますので、お目通しいただければ幸いと思います。又皆様のご意見や地域に関する話題も掲載して参りますので、御寄稿など宜しく御協力を願い申し上げます。

病院長 三宅 直樹

理 念

日々研鑽を積み、全人的対応をもって良質な医療を提供し、組織一体となって地域社会に貢献することを目指します。



基 本 方 針

1. 私たちは、医療人としての自覚を常にもち、切磋琢磨してチーム医療を実践します。
2. 私たちは、急性期から慢性期まで、患者様の立場に立ち、真心こめた医療サービスを提供します。
3. 私たちは、患者様の権利と安全を重視し、地域の皆様から信頼される病院づくりを目指します。
4. 私たちは、経営の健全性を高め、安定した病院経営を続けられるよう努力します。

夏まつり



7月31日 土曜日 恒例の北成病院『夏まつり』がおこなわれました。

ハッピーや浴衣姿の職員による、くじ引き、ポップコーン・綿あめ・ワインナーなどの出店があり、患者様やご家族、子供達の参加で大盛況でした。



突然のにわか雨に一時避難…！

3時の開幕直前に雨が降り出し、急遽

管理棟での民謡の公演となりました。



民謡『水曜会』 の5人の方による
三味線、尺八、小太鼓の伴奏に山笠音頭をはじめソーラン節などを披露して下さいました。



新川西札幌町内会々長 福田政則さんも「花蓮美翔」の応援にかけつけていただきました。



かれんびしよう

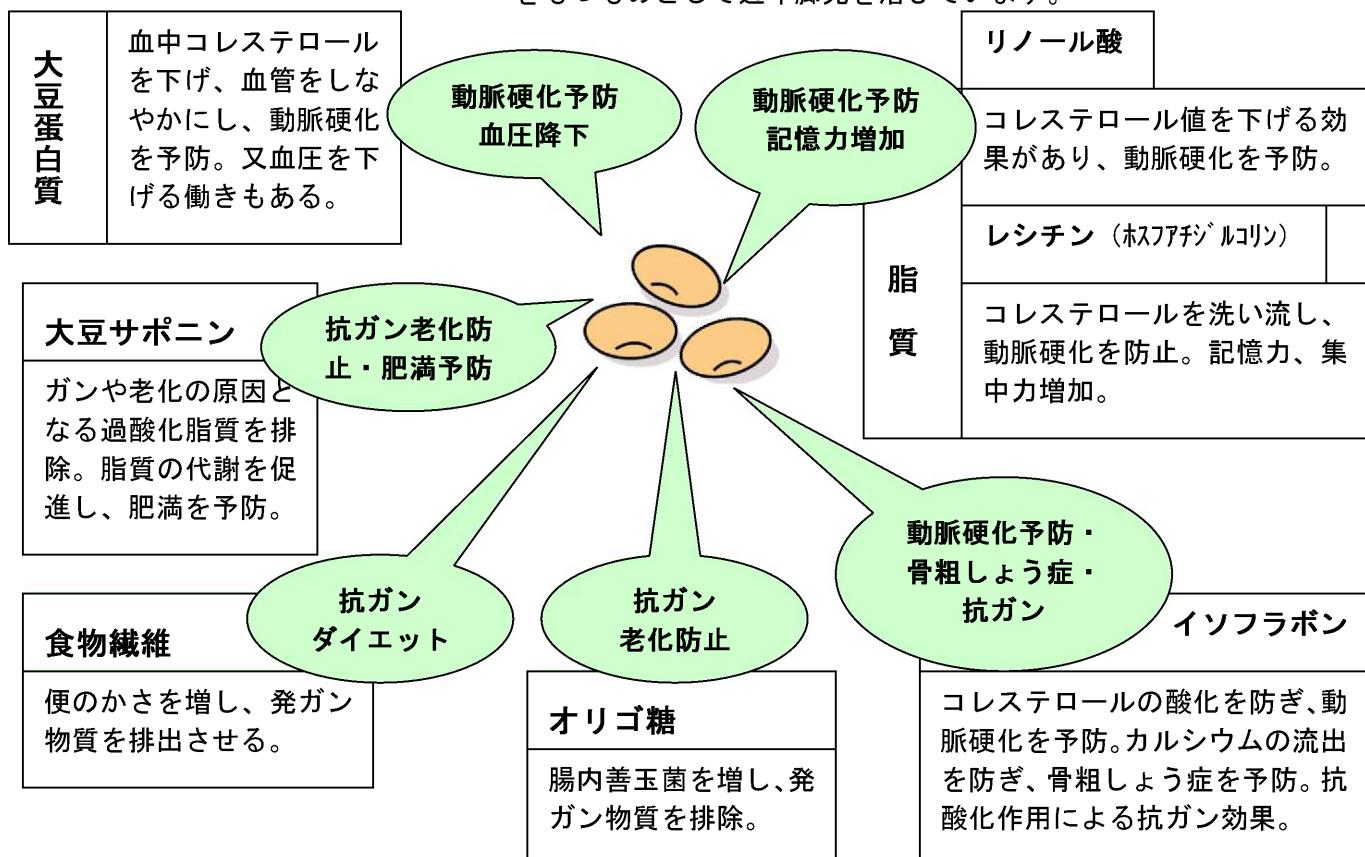
(新川西札幌町内会 y o s a k o i チーム)
にわか雨を吹き飛ばす気迫のこもったヨサコイ
ソーランを演舞していただきました。

途中、雨が降り、皆様にはご迷惑をおかけいたしましたが、何事もなく夏まつりを終える事が出来ました。ありがとうございました。来年こそは、晴天になりますように…。



栄養科 知識

かつての「万能薬」現代にも



めざせ! 看護師・臨床検査技師 職場訪問

8月3日 札幌国際情報高等学校の
インターンシップが行われ、当院にも看護師
臨床検査技師の仕事に興味をもつ11名の生
徒さんが、職場訪問されました。

北海道 札幌国際情報高等学校



看護部門では、入浴や食事の介助、検査部門では生理的検査の見学をしていただきました。職場を体験されて、思い描いていた事とのギャップや、仕事自体の大変さを実感された生徒さんが多かったようですが、それぞれ職種への理解を深め将来へ進む道の参考にしていただけたと思います。

△トレッドミル検査を体験

△食事介助を体験

お知らせ



外 来

インフルエンザ予防接種 について

料金：一般 3,000 円 子供(13歳以下) 1回 1,500 円
接種開始時期など詳細についてはまだ決まっておりませんが、
予約についてのご相談は承ります。 (外来看護師まで)

医療相談室

病気やご高齢になると様々な心配事が生じます…。

医療費の事、療養生活についての事、在宅介護について等

お気軽にご相談下さい。 (医療リーシャルワーカー 森本・小木)

札幌市 すこやか健診 のごあんない

当院は、すこやか健診の指定医療機関となっております。

詳細についてのパンフレットは事務受付にございますので、お申し付け下さい。



編集後記

創刊号は、いかかでしたか。今後3ヶ月に1回発行予定です。
(次号11月20日発行予定) 皆様からのご寄稿などお寄せ下さい。(事務部富田まで)

編集委員 富田 樹
森本 一恵
本村 明美
堀田 洋平
成田久美子
伊藤美奈子
鳥羽 充代



患者さまとご家族の権利

1. 基本人権と人格を尊重される権利
2. 思いやりのある、良質な医療を公平に受ける権利。
3. 適切な情報提供や十分な説明を受ける権利。
4. 納得のもとに、検査や治療を受けるか、受けないかを決定する権利。
5. プライバシーを保護される権利。
6. 健康するために情報を求める権利。
7. 他の医師に診断を受け、治療法についての意見(セカンドオピニオン)を聞く権利。



医療法人社団延山会 北成病院

〒001-0933 札幌市北区新川西3条2丁目10番
1号 TEL 011-764-3021 FAX 011-764-4331